





# 社会人になって

## 石川裕大

(平成27年度全日制電子機械科卒業)



私は電子機械科を卒業してトヨタ自動車(株)に入社しました。私は社会人になって大事だと感じる事が二つあります。一つは自分の意思をはっきりと伝える事。二つ目は横の繋がり的重要性です。一つ目が大事だと感じる理由は、私は入社してすぐに新人研修に参加しました。研修では上司がどんなことを言っても自分の意思表示をしなければなりません。意思表示しなければ上司達に相手にされず、相手にされない事はとても大変なことで

す。私は自分の存在を示すために意思表示をして上司へアピールします。二つ目が大事だと思う理由は、社会人と言えは上司との縦の繋がりが大事だと思えます。同期の仲間との横の繋がりもとても重要で、休日に一緒に過ごしたり、会社での悩みを聞いてもらったりと、大切な存在です。社会人は高校とは全く違い厳しい所です。早く学生気分から抜け出して人前の社会人になるよう頑張ります。



# 「余話」…メダカにもノーベル賞を!

## 坂 喜一郎

(昭37工化卒)



自然科学部門のノーベル賞はヨモギ属の植物からマラリア治療薬を開発した中国人の屠呦呦氏が受賞しましたが、近年宇宙でも活躍しているメダカにも今一度注目してほしい。

メダカは私が小学生の頃、通学路の小川にも沢山いました。今では殆ど見かけなくなりました。このため家の前にある細い排水溝に水を溜め、小さなビオトープを作り、メダカを放し飼いにして学校帰りの子供達に観て貰ってほしいのですが、このメダカが日本産ではなく、北米産の外来種である可能性が高いと知りびっくり!



そして外来種のメダカの英名がモスキート・フィッシュと呼ばれ、蚊の幼虫であるボウフラを捕食することから、マラリア撲滅のため世界中に移植され、和名も蚊絶やし(カダヤシ)と呼ばれているのです。

またメダカは春から夏にかけて卵を産み続けるため繁殖力が強く、日本では種々科学の研究でも大いに寄与しているところなんです。いつの日かメダカを利用したノーベル賞を夢み、これから子供達とメダカの学校を大事に見守りながら、楽しいひと時を過ごしていきたいと願っています。

# 永年勤続

## 表彰

母校での長年のご尽力を称え、表彰状および記念品を贈呈。



平田一浩先生

この度は永年勤続表彰をしていただき、大変名譽に思っております。また、四日市工業で過ごした二九年は、諸先輩、職員はじめ皆様方の温かいご指導、ご協力があつてこそ、このように有意義に過ごせたものと、心から感謝しております。

最後にになりましたが、鶴ノ森同窓会の皆様方のご健勝とご活躍をここに祈念致します。

在職中、進路指導を通して企業の方々とお会いするなかで、今、社会で最も求められているのはコミュニケーション力であると痛感しました。生徒達には、今後も学校生活を通じて、自分の意志やカラーをアピールできる力を磨いてほしいと思います。環境は変わりますが、私自身も人との繋がり、バランスを大切に歩んで参ります。

# ものづくりコンテスト全国大会を終えて

## 田村美結

(平成27年度全日制自動車科卒)



私は平成二十七年十一月十五日に鹿児島県で行われた高校生ものづくりコンテスト全国大会の自動車整備部門に出場し、優勝すること

全国の工業高校生が技術や技能を争う大会。「ものづくり甲子園」とも呼ばれる大会である、第十五回高校生ものづくりコンテスト全国大会の自動車整備部門で、見事、女子初の優勝を果たしました。

高集中力を必要とします。練習では、二五分以上ではできない量の課題に挑戦したり、苦手を作業を何度も反復すること根気強さを身に付けました。何事も諦めずにコツコツと取り組むことで確実に自分の力になっていくと思いま

す。二つ目は感謝する気持ちです。課題の練習に明け暮るための環境や講師先生方に恵まれ、沢山の環境と機会を与えていただきました。同時に支えてくれた家族や先生、友人がいます。そして奨学金という形で鶴ノ森同窓会の先輩方からも支えていただき感謝の気持ちでいっぱい

四日市工業の自動車科に入り、尊敬する先生やものづくりコンテストなど、沢山の出会いがあったからこそ、今の私があるのだと思います。これからも四日市工業高校で学んだことを生かして夢に向かって頑張ります。

持ちます。課題の練習に明け暮るための環境や講師先生方に恵まれ、沢山の環境と機会を与えていただきました。同時に支えてくれた家族や先生、友人がいます。そして奨学金という形で鶴ノ森同窓会の先輩方からも支えていただき感謝の気持ちでいっぱい

## 昭和37年卒工業化学科



平成27年10月5日 賢島パークホテル みち潮

## 昭和33年卒機械科



平成27年10月6日 湯の山 寿亭

## クラス会報告

**クラス会支援制度**

- ① 対象 クラス会学年同窓会
- ② 内容 申請書に会員名簿と集合写真を添えて同窓会事務局まで郵送する。
- ③ 支援金 出席人数×三百円 但し千円未満は四捨五入して支給。

※集合写真を次回の機関誌に掲載予定。(抜粋)

## 昭和42年卒機械科B組



平成28年2月28日 希望荘

## 昭和40年卒機械科B組



平成28年1月23日 四日市プラトンホテル

## 昭和39年卒建築科



平成28年2月14日 ニューハートピア温泉 ホテル長島

# 支部だより

## 三菱化学

平成6年10月1日発足  
会員数 270名

当社は「人・社会・地球のK A I T E K I 実

現」という目標を掲げ、従業員一丸となつて社業に取り組んでおります。当支部においては、ここ数年、同窓生を迎える事ができずにいる状況が続いており、先輩方の定年退職もあつて会員数は減少傾向にあります。



支部活動については、若くは干渉気味に、あるものの役員を中心として活動(支部総会、ハイキング等のイベント)を継続しております。

## コスモ石油

昭和36年1月1日発足  
会員数 130名

二〇二五年度コスモ石油支部の近況を報告致します。

コスモ石油はコスモエネルギーグループとして持株会社ならびに資源

開発、供給、販売の三つの事業会社を中心とした体制に生まれ変わりました。コスモ石油四日市製油所も供給部門を担う中核事業会社としてこれからも安全操業、安定供給に努めてまいります。

四月には二名の新しい仲間を迎え、「心を満タンに」を合言葉に会員一丸となつて活動してまいります。

来年四月には当社、三菱レイヨン、三菱樹脂三社の組織統合が予定されており、これを機に支部活動の更なる活性化を図っていきたくと考えております。

## 建設部会

昭和46年6月12日発足  
会員数 40名

早いもので、建設部会の取り纏めを引受させて頂いたとき、はや十一周年を迎えることとなりました。

その間、支部の強化を図っていくべきところなかなかうまく運ばず、理事選出についてもままならない状況で誠に申し訳なく思っております。つきましては、同



窓会設立九十周年に向けて、会員の充実・増強を図り、記念行事となる来年へ向けてまい進していく所存でございますので宜しくお願ひします。



## 東芝四日市

平成24年10月発足  
会員数 183名

東芝四日市支部は二〇二二年に発足した新しい支部です。会員は、新入社員十名を含め一八三名となりました。

東芝四日市工場は半導体製造の最先端工場としてフル稼働し、新しく新棟建設も決まり躍進を続けています。昨年の十月十六日には定期総会を開催しました。鶴ノ森同窓会本部より名誉会長の川崎様、会長の西村様をお招きし、総勢六十二名が出席し懇親を深めました。総会ではくじ引等を行い大いに盛り上がりました。最後に母



校校歌を全員で斉唱し、母校と支部並びに工場の発展を祈念し、記念撮影を行って終了しました。

## 太陽化学

昭和48年4月28日発足  
会員数 39名

太陽化学支部の近況についてご報告させていただきます。

本年は母校から、二名の新社員を迎える事ができました。当社では多様化する食のニーズにこたえるべく、伝統的な天然素材から最先端技術を採用した新規素材まで、さ



さまざまな製品を製造しています。機能性食品素材の、開発・製造をはじめ食を通じて実現できる、さまざまな課題解決や社会貢献に取り組みんでいます。

## 光精工

昭和47年3月22日発足  
会員数 25名

二〇二五年度光精工支部の近況を報告致します。

当社は自動車部品等の生産を行なっており生産拠点も桑名、員弁、北勢の三拠点、海外ではフィリピン、アメリカ、中国(天津・丹陽)に拠点があります。また航空機産業への進出も近年取り組んでおりま

す。昨年度の役員にて活動させて頂いた皆さまのご指導をお願いします。



## 機械部会

平成13年3月20日発足  
会員数 57名

先輩・後輩が一諸になつて多様な出合いを可能にする場を準備して楽しみを生み出す様に活動を計画している。

平成二八年度活動計画。①九月二四日トヨタ産業技術記念館とピール工場見学会。②二九年一月二日新年懇親会。③定期総会四月。④その他小行事計画中。随時発表予定\*参加条件機械科卒業生。年会費無。行事により参加費を徴収する事有。\*問合せ申込先・最寄り役員又は、斎藤まで願ひます。(〇五九三六六六七四)



### 関西支部

平成8年4月14日発足  
会員数 166名

に参加して頂ける方もおられ嬉しい限りです。関西圏の広域です。重県人会様及び関西三重県高校同窓会連絡協議会(十二校)様と連携し活動の輪を広げて行きます。

六月十一日に開催された第二回総会、懇親会へは、西村会長及び三重県関西事務所より湯浅所長にお越し頂きました。  
三十名の参加の方々と有意義に親睦を深める事が出来ました。  
数年前より、卒業名簿記載の関西在住者にご案内を続けております。  
逝去・転居・連絡拒否等があり現在二六六名に減少しております。  
本部並びに支部の新聞を同封し根気よく情報の発信を続けていく所存です。  
幸いに初めて返信の連絡を頂ける方、総会



### 扶桑工機

昭和46年4月1日発足  
会員数 31名

扶桑工機は国内に四工場海外には三工場があります。  
事業は自動車を組み立てる専用機と金型の設計・加工・組立の一貫生産および半導体関連の超精密部品・航空機関連部品の加工を行っています。

扶桑工機支部総会を

昨年実施しましたが、出張者が多く十三名の参加で終わってしまいましたが、今回は事前調整し参加者が増える工夫をする予定です。また本年度は是非、四工生の卒業生を迎えたいと期待しています。



### 東ソー

平成4年4月発足  
会員数 215名

私ども東ソー支部に今年も七名の元気がいっぱいな新人が加わり、将来の当社を支える人材として配属先にて成長を続けています。  
さて、当支部では現在ベテラン勢の大量定年を迎えており、毎月数名の会員が退職、今後急速に世代交代が行われ、若年層を含む中間層への負担増が懸念されます。更には支部役員の世代交代や会員同士の繋がりなど課題

はありますが、皆さまのお力添えを頂きながら今年度の支部活動を進めてまいります。



### 昭和四日市石油

昭和61年12月発足  
会員数 153名

昭和四日市石油支部の近況を報告させていただきます。

当支部は結成以来本年で二九年目で、会員数は二五三名です。本年の四工生新卒採用は十名でした。

支部の行事も停滞さみで意識が気薄になって来ている状態です。石油業界も明るい材料が無く、先行き若干先細り感があります。

又、当社ではご承知の通り、昭和シェルグループと出光興産との合併



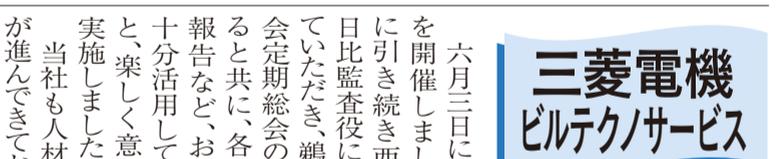
問題も抱えており危機感を持って操業しております。

### NTN

昭和26年6月発足  
会員数 60名

昭和二六年に蛍雪会の名でNTN支部が発足されて以来六五年間、定期総会や新入会員の歓迎会等支部活動を行っております。

今年も母校から五名の同窓生を迎え、会員は六十名を数えます。NTNでは来る二〇二八年三月には創立百周年を迎えます。企業の持続的成長に向けた諸施策を推進すると共に、世界中で存在感のある企業、『NTN』ブランドに誇りを持つる企業を目指し日々努力しています。



### 三菱電機ビルテクノサービス

平成4年4月発足  
会員数 23名

六月三日に支部総会を開催しました。昨年に引き続き西村会長、日比監査役にも参加していただき、鶴の森同窓会定期総会の報告をす

ると共に、各自の近況報告など、お酒の力を十分活用して、わいわいと、楽しく意見交換を実施しました。当社も人材の若返りが進んできており、今後



と想われますので、支部として、飲み会以外の活動も考えていかなければならないと思っております。

来年は、支部創設二五年目を迎えます。活動の企画を若い力を借りて、本部の九十周年行事に負けないような活動を目指して(夢)してゆきます。追伸、集

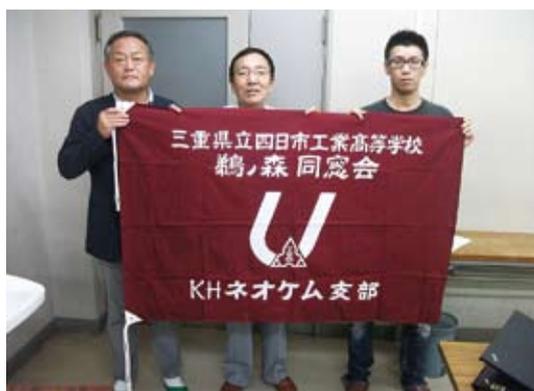
### KHネオケム

昭和60年4月1日発足  
会員数 123名

KHネオケム支部の近況をご報告します。先ずは昨年九月に新



しい支部旗を贈呈いただき、大変有難うございました。支部同窓生一同感謝申し上げます。協和発酵ケミカルから社名が変更となり、新たな気持ちで支部活動に取組んで行きたいと思っております。今年も五名の新しい仲間を迎えることが



きました。五名とも運動部出身で元氣良く活躍な新入社員です。新入社員教育期間を経て四月下旬に各職場に配属されました。配属先には多数の鶴ノ森同窓会の諸先輩がおり、後輩の指導育成に二役買って頂いています。



# 定時制近況報告と ご挨拶

定時制  
教頭 細木 健樹

本校定時制では今年度四四名の新生を迎え、全校生徒約二百名が「働きながら学ぶ」という開学以来の精神を受け継ぎ、日々仕事と勉強に頑張っています。昨年度の進路状況は、就職希望者全員が正規雇用で内定しました。また、部活動におきましては、昨年度ソフトテニス部とサッカー部が全国定時制通信制高等学校大会へ出場しました。結果は惜しくもトーナメント敗退となりましたが、毎日授業後に遅くまで残って練習してきた成果を思う



存分発揮することができました。このたび定時制教頭として着任いたしました。伝統ある本校に着任した喜びは申し上げるまでもありませんが、同時にその責務の重大さに身のひきままる思いがいたします。甚だ微力ではございますが、本校の発展と定時制教育の充実のために、専心努力する所存です。今後一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成二三年度より開設された学科で、機械、自動車二コースを設置しています。一年次に「工業技術基礎」という科目で金属の加工などの二つのコースに共通する基礎的な内容を学習

平成二三年度より開設された学科で、電気、建築二コースを設置しました。一年次に「電気基礎」という科目で電気工事、住宅の設計等に関する内容を共通に学習し、二年次からそれぞれのコースでは、専門教育を充実し、電気工事士や二級建築士の受験要件に対応します。

## 機械交通工学科 自動車コース

## 定時制 科 紹 介

# 紹介 メカトロニクス部



現在、メカトロニクス部は顧問四名、部員二十八名で活動しています。日々の活動は、平日は三時間程度、休日は八時間程度行っています。大会直前にはロボットの完成度を高めるために活動時間が長くなることもあります。昨年度は、全国産業教育フェア三重大会

で行われた第二三回全国高等学校ロボット競技大会において、県予選を勝ち抜き全国大会に出場することもでき、大会の開催も無事成功することができました。これもひとえに平成二六年度ものづくり支援制度のご支援、ご協力の賜りと、心より厚くお礼申し上げます。近年は、高校生ロボット

が出現しました。進学につきましては、平成二七年度は四年制大学に三七名の生徒が進学しました。短大専門学校等を含めると、生徒全体の約十七%にあたる五五名が進学することになりました。

## 進路指導部 平成27年度卒業生の進路状況

求人状況表: 平成27年度 求人会社数、求人数、内外部別、進路別 (進学、就職) の統計データ。

## 進路状況

進路状況表: 進学先 (短大、専大、専修大、短大) と就職先 (製造業、建設業、流通業、情報通信業、サービス業) の内訳と人数。

(注) ( )は女子の内数



# 着任のご挨拶と 近況報告

全日制  
教頭 伊藤 光司

私は、この四月に本校に着任させていただきました。よろしくお願ひいたします。昨年度の進路状況ですが、求人数は一一八八名と五年連続で増加し、就職希望者の全員が内定をいただきました。これも卒業生の皆様が多方面において活躍をされているおかげであり、地域社会から厚い信頼が寄せられているものと心から感謝申し上げます。部活動におきましては、県総合体育大会で総合一位となり、陸上競技部、テニス部、ハンド

ボール部、バスケットボール部、ウエイトリフティング部、空手同好会が全国大会に出場するなど、輝かしい実績を収めました。また、ものづくりコンテスト、ロボット競技大会などにおいても、全国大会に出場するなど優秀な成績を収めています。校訓「技術と精神(こころ)」を教育活動の基本とし、専門性を高め、調和のとれた職業人の育成を目指して取り組む所存ですので、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成27年度 部活動成績

平成27年度全国大会(団体の部)成績表: クラブ名、種目等、成績のリスト。

平成27年度全国選抜大会成績表: クラブ名、種目等、成績のリスト。

平成27年度全国大会(個人の部)成績表: クラブ名、種目等、成績、科・学年、名前の一覧。

文化部(全国大会)成績表: クラブ名、種目等、成績、科・学年、名前の一覧。

各教科教育活動(全国大会)成績表: 大会名、種目等、成績、科・学年、名前の一覧。

●全国大会(団体の部)成績表: クラブ名、大会名、種目、成績の一覧。

●全国大会(個人の部)成績表: クラブ名、大会名、種目、成績、科・学年、名前の一覧。

職員異動表: 異動は次の通りとした職員の名前と所属、職種のリスト。

## 職員の異動

(平成二八年度教職員の異動は次の通りとした)

職員異動表: 異動した職員の名前、所属、職種のリスト。